



## clear dot1x ~ clear eap

---

- [clear dot1x, 2 ページ](#)
- [clear eap, 4 ページ](#)

# clear dot1x

802.1X インターフェイス情報をクリアするには、特権 EXEC モードで **clear dot1x** コマンドを使用します。

**clear dot1x** {all| interface interface-name}

## 構文の説明

all	すべてのインターフェイスの 802.1X 情報をクリアします。
interface interface-name	指定したインターフェイスの 802.1X 情報をクリアします。

## コマンドモード

特権 EXEC

## コマンド履歴

リリース	変更内容
12.3(2)XA	このコマンドが導入されました。
12.3(4)T	このコマンドが Cisco IOS Release 12.3(4)T に統合されました。
12.2(25)SEE	このコマンドが、Cisco IOS Release 12.2(25)SEE に統合されました。
12.2(33)SRA	このコマンドが、Cisco IOS Release 12.2(33)SRA に統合されました。
12.2SX	このコマンドは、Cisco IOS Release 12.2SX トレインでサポートされます。このトレインの特定の 12.2SX リリースにおけるサポートは、フィチャセット、プラットフォーム、およびプラットフォームハードウェアによって異なります。

## 例

次の設定は、すべてのインターフェイスで 802.1X 情報がクリアされることを示します。

```
Router# clear dot1x all
```

次の設定は、イーサネット 0 インターフェイスで 802.1X 情報がクリアされることを示します。

```
Router# clear dot1x interface ethernet 0
```

**show dot1x** コマンドを入力して、情報が削除されたことを確認することができます。

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>debug dot1x</b>	802.1X デバッグ情報を表示します。
<b>identity profile default</b>	アイデンティティプロファイルを作成し、アイデンティティプロファイルコンフィギュレーションモードを開始します。
<b>show dot1x</b>	アイデンティティプロファイルの詳細を表示します。

# clear eap

スイッチまたは指定されたポートの拡張認証プロトコル（EAP）情報を削除するには、特権EXECモードで **clear eap** コマンドを使用します。

**clear eap** [**sessions** [**credentials** *credentials-name*|**interface** *interface-name*|**method** *method-name*|**transport** *transport-name*]]

## 構文の説明

<b>sessions</b>	(任意) スイッチまたは指定されたポートの EAP セッションをクリアします。
<b>credentials</b> <i>credentials-name</i>	(任意) 指定されたプロファイルの EAP クレデンシャル情報だけをクリアします。
<b>interface</b> <i>interface-name</i>	(任意) 指定されたインターフェイスの EAP クレデンシャル情報だけをクリアします。
<b>method</b> <i>method-name</i>	(任意) 指定された方式の EAP クレデンシャル情報だけをクリアします。
<b>transport</b> <i>transport-name</i>	(任意) 指定された下位レイヤの EAP クレデンシャル情報だけをクリアします。

## コマンド デフォルト

すべてのアクティブな EAP セッションがクリアされます。

## コマンド モード

特権 EXEC

## コマンド履歴

リリース	変更内容
12.2(25)SEE	このコマンドが導入されました。
12.4(6)T	このコマンドが、Cisco IOS Release 12.4(6)Tに統合されました。

## 使用上のガイドライン

**clear eap** コマンドを **session** キーワードで使用して、すべてのカウンタをクリアできます。また、**credentials**、**interface**、**method**、または **transport** キーワードを使用して、指定された情報だけをクリアすることもできます。

## 例

次に、EAP 情報をクリアする例を示します。

```
Router# clear eap sessions
```

次に、指定されたプロファイルの EAP セッション情報をクリアする例を示します。

```
Router# clear eap sessions credentials type1
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>show eap registrations</b>	EAP 登録情報を表示します。
<b>show eap sessions</b>	アクティブな EAP セッション情報を表示します。

